

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

粉粒体製造現場で省力化機器のスペシャリストとして、オンリーワン製品により社会に貢献する

当期利益
10億円以上自己資本利益率
8%以上連結配当性向
30%以上自己資本配当率
2%台

② 中長期の経営戦略

1. 新規市場・成長分野の事業展開強化

電池、食品、化粧品、化学等の新規分野を開拓。高速混合機をEV関連やLIB関連に適用。インド市場での事業強化を推進

2. 既存市場での販売拡大と収益力向上

標準機の販売拡大とシステム案件への取組み強化。省スペース・省エネ・環境改善の新機種開発で差別化を図る

3. 経営基盤の強化

コーポレート・ガバナンスの実現とコンプライアンス徹底。人的資本経営の推進とグループシナジーの発揮

4. 資本収益性を意識した経営推進

利益改善の前倒しと資産効率改善。経常運転資金の圧縮とグループ内資金の有効活用

③ 対処すべき課題

① グローバル市場での競争力強化

- ・ 中国市場冷え込みへの対応とグローバルユーザーニーズ対応
- ・ 生産拠点（日本、中国、東南アジア）と営業拠点の連携強化
- ・ 品質、コスト、納期、アフターサービスでの競争力強化

② 市場環境の変化への対応

- ・ EV関連投資低迷と自動車電動化・軽量化への対応
- ・ デジタル化推進（AI、IoT、5G）への技術対応
- ・ 脱炭素・省エネ・リサイクル分野へのビジネス展開

③ 経営体質の強化と透明性向上

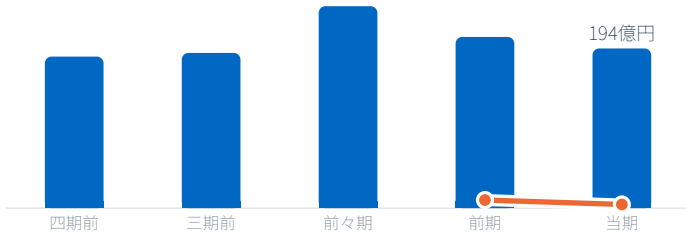
- ・ コンプライアンス徹底と企業統治の強化
- ・ 人材育成と人的資本への投資
- ・ 有利子負債削減と資本効率向上

面接で使えるポイント

- ・ プラスチック成形関連で培った技術をEV電池や食品分野など新規市場に応用する戦略に注目
- ・ 当期利益10億円以上、ROE8%以上の達成に向けた2025-2027年度中期経営計画を推進中
- ・ 省力化、省エネ、省スペースのチャレンジCESを製品開発指針として、オンリーワン製品を世界に発信

証券コード 6292

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
194億円営業利益率
2.3%財務健康度
40点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 44.0（当サイト算出の参考指標）

平均年収
691万円

機械内 107位/208社

平均年齢
42.66歳

機械内 94位/209社

平均勤続
12.08年

機械内 180位/209社

女性管理職
－（未開示）男性育休
100.0%

機械内 19位/169社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

